

2025年5月28日

プロパティデータバンク株式会社
(コード番号: 4389 東証グロース)

@property 商業施設管理オプションに「AI-OCR」を追加 ～レシート読み取りでデータ入力作業を自動化～

プロパティデータバンク株式会社（代表取締役社長：武野 貞久、本社：東京都港区、以下、当社）は、PDB-Platform の機能として「AI-OCR」を開発し、@property の商業施設管理オプション利用ユーザー様向けにトライアル版の提供を開始いたしました。



2024年1月に著作権を取得した株式会社フューチャースタンダード社のAIプラットフォーム「SCORE R（スコアラー）」を用い、AI-OCRによるPOSレジデータの読み取り機能を@propertyの商業施設管理オプションに追加いたしました。店舗のPOSレジから出力された売上精算等のレシートをスマートフォン等のカメラで撮影し自動でデータ化することで、手作業で行っていたデータ入力処理を軽減できます。

商業施設オプション「AI-OCR」機能概要

- スキャン対象はPOSごとに日時締めで出てくる売上精算レシート
- LLM(大規模言語モデル)使用により、各種の読み取りフォーマットに対応
- 読み取り対象項目は「売上総計」



今後について

本サービスが業績に与える影響は軽微です。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

【プロパティデータバンク株式会社 会社概要】

- 代表者： 代表取締役会長 板谷 敏正
代表取締役社長 武野 貞久
- 設立： 2000年10月2日
- 所在地： 本社 東京都港区浜松町一丁目30番5号 浜松町スクエア（受付6F）
大阪 大阪市中央区北久宝寺町四丁目4の7 VPO本町セントラル
- 資本金： 332,715千円
- U R L： <https://corp.propertydbk.com/>
- 事業内容：

不動産に関する様々な業務を効率化する「B to Bの不動産テック企業」です。2000年10月の創業以来、不動産・施設等の運用管理等に特化した統合資産管ERP「@property」の提供を主力事業と位置付け、市場を開拓・拡大して参りました。

「@property」は、不動産・施設の運用管理における業務効率改善、資産価値向上のためのクラウドサービスであり、お客様のリアルタイム経営戦略をサポートします。

【本件のお問い合わせ先】

東京都港区浜松町1丁目30番5号 浜松町スクエア（受付6F）

プロパティデータバンク株式会社 広報担当：須田

電話番号：03-5777-3468 メールアドレス：a-suda@propertydbk.com